

Uターン就職 促進で協定

県と東京都市大

県は8日、東京都市大学(本部・東京都)と県出身学生のUターン就職促進に関する協定を結んだ。今年度始めた「ふるさと信州学生Uターン事業」に基づき協定で愛知工業大学(愛知県)に続き2例目。学生に県内企業の情報を提供しUターン就職を促す。同大は県出身者を年20〜40人ほど輩出(Uターン率3割

ふるさと信州学生Uターン就職
促進に関する協定調印式



Uターン就職促進の協
定書を交わす中村学長
⑤と村井知事⑥＝県庁

し(同大)とい
う。

調印式で、村井知事は「労働力は全体では供給超過だが、理工学を学んだ若者など企業が望む人材は絶対的に不足している」と語り、中村英夫学長は「Uターンで学生自身が豊かな暮らしができ、地域にも貢献できれば」と話した。

(佐々木陽一)

無断転載禁止

著作権は長野日報に帰属します

転載承認済